

物価高騰対応重点支援給付金を含む補正予算可決

今回は
市長提出議案 10件
議員提出議案 1件



12月定例会議案採決(議案第4号)

【議案第1号】 農業委員会の委員の任命
に関し同意を求めることについて

農業委員の任命
全会一致で同意

農業委員会の委員に欠員が生じたため、新たに竹田憲治氏を委員に任命しようとするものです。

【議案第4号】 八幡平市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度職員に
勤勉手当を支給

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、勤勉手当を支給しようとするものです。

Q

会計年度任用職員の給与が一般職員と同様に4月1日から遡及適用されていないのはなぜか。

A

会計年度任用職員に関しては、出入りも多く、年度内に任用になる場合や退職する場合もある。事務手続きを勘案して遡及適用はしていない。

【議案第6号】 令和5年度八幡平市一般会計補正予算(第6号)

5億7028万円
増額補正予算可決

歳入、歳出それぞれ5億7028万円を増額し、総額197億8609万6千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼生活困窮者冬季特別対策事業助成金
2240万円

▼物価高騰対応重点支援給付金
給付費
2億1700万円

債務負担行為補正

▼都市計画道路大更駅前線沿道用地土壌改良業務(6年度)
1515万円(追加)

Q

なぜ早々に都市計画道路大更駅前線沿道用地土壌改良業務の債務負担行為が必要になったのか。

A

令和3年度、4年度も債務負担行為を行っていた。6年度も継続して処理が必要なことから債務負担行為を行うものである。

一般質問

質問した事項

勝又 安正 議員（八起会）……………07

- ・打田内川の河道掘削について
- ・限界集落対策について
- ・戦没者追悼式について

関 治人 議員（八起会）……………08

- ・観光振興について
- ・田山スポーツエリアの整備について

渡辺 義光 議員（市民クラブ）……………08

- ・合併20周年記念事業の取り組みとまちづくりについて

高橋 悦郎 議員（日本共産党）……………09

- ・八幡平市環境基本計画について
- ・八幡平市公共施設等総合管理計画について

齊藤 隆雄 議員（日本共産党）……………10

- ・介護保険について

工藤 多弘 議員（松西会）……………10

- ・（仮称）大更駅前顔づくり施設および大更駅周辺開発について
- ・共に学び、共に育つ教育について

熊澤 博 議員（自由クラブ）……………11

- ・建設業の振興対策について
- ・介護保険の在り方について

田村 正元 議員（八起会）……………12

- ・赤川について
- ・子育て、学校教育について
- ・観光振興対策と今後の振興計画について

北口 功 議員（無会派）……………12

- ・移住定住問題について
- ・認知症対策について
- ・HPVワクチンおよび带状疱疹ワクチン接種について



かつまたやすまさ
勝又安正 議員
(八起会)



打田内川(曲田)河道掘削

河川上流端から実施予定



曲田地区の一級河川打田内川

問 岩手土木センターへ早期に取り組みを働きかけていると思うが、水害の危険が増しており、地域住民から強い要望がある。打田内川の河道掘削の計画を伺う。
市長 県では本年度、下流に向け掘削予定であるが、予算配分の調整が必要であ

り、全線実施には複数年要することである。災害の未然防止のため、継続実施を要望していく。
限界集落支援対策
問 山間部の状況と地域活動の現状について伺う。
市長 65歳以上の高齢化率

は42・2%であり、年々進んでいる。自治会活動費補助金の支援、各地域振興協議会に地域づくり一括交付金を交付し、地域課題の解決など共助によるまちづくり事業を進めている。
問 移動販売車などの配送事業へ支援の考えは。

市長 移動販売車の需要など地域の方々からお聞きすることから取り組む。
問 買い物弱者、交通弱者が増える中での対策は。
市長 公共交通の確保が大切な地域交通ネットワークの構築を目指していく。

市戦没者追悼式は参加できる式典へ
問 参加者が減少傾向にある中での対応策を伺う。
市長 参加しやすい式典となるように時期や曜日を見直し、平和学習も調査研究していく。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



除染作業が続く元クリーニング工場跡地

Q 保健所にもっと強く働きかけ、国や県の助成を交渉するべきではないか。
A 保健所からは、汚染物質が基準値以下に下がるまで、継続するよう指導を受けている。民間や個人の場合、保健所の指導があっても対応することは難しいが、土地所有者が市である限り対応する必要がある。
Q これから10年先まで、毎年1500万円をこの土地に払っていくことになるが。行政機関として責任がある。除染作業の結果、汚染物質は減少してきており、そのことも含めて保健所と協議していきたい。

パレスチナ紛争の休戦を求める決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの大規模衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において、人命が深刻な危機的状況にさらされているとともに、市街地に甚大な被害がもたらされている現状である。八幡平市議会は、この紛争に関わる全ての当事者および国際社会に対し、「即時かつ持続的な人道的休戦及び人質の即時解放」「国際法及び国際人道法の順守」「人道的被害の抑制、人道支援物資の供給を通じた人道状況の改善」を強く求め、一刻も早く紛争が終結することを切に望む決議を議決しました。

Q 物価高騰対応重点支援給付金給付費として2億1700万円が計上されているが、支給日は年明けの1月中旬という解釈でいいのか。
A 対象者には、12月下旬に確認書を送付し、支給は1月中旬から下旬と考えている。
【発議案第1号】パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を求める決議について

令和5年第4回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果																				議決結果
議案名	議員名 (会派名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
		外山 一則(八起会)	田村 正元(八起会)	齊藤 隆雄(日本共産党)	関 治人(八起会)	羽沢 寿隆(八起会)	工藤 多弘(松西会)	勝又 安正(八起会)	北口 功(無会派)	欠 番	熊澤 博(自由クラブ)	立花 安文(八起会)	渡辺 義光(市民クラブ)	工藤 直道(自由クラブ)	古川 津好(松西会)	高橋 悦郎(日本共産党)	高橋 光幸(市民クラブ)	井上 辰男(八起会)	工藤 隆一(八起会)	
八幡平市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※賛成=○、反対=● 工藤隆一議長は採決に加わりません



せき ひろと 議員 (八起会)



田山スポーツエリア整備 地域のニーズに合わせて



利活用が求められる田山スキー場

問 田山スキー場の今後の整備計画は。
市長 地域振興協議会を中心に地域の方や利用者のニーズを踏まえて検討する。

技 スキーのニーズが高いスキー場である。完全クロージングの専用バーンとして利活用を促進するべきでは。
市長 競技者が多いのは承知している。利用者のニーズに合ったものになりたい。
問 ジャンプ台を有効活用するためには、ランディング

グに人工芝を張り付け、夏場も使用可能にすることやアクセス道路の整備が必要である。また、今後安定した運営をしていくためにも県営化は必須だと思っが。
市長 県営化については今までも要請している。大会開催を機に県営化の議論を進めていきたい。

**新体制のDMO
今後の在り方は**
問 委託料5年間の総額は。
市長 5年間の総額は、約3億6880万円である。
問 5年間の評価は。
市長 さまざまな観光事業

を行っているほか、国から約8億円の投資を呼び込むなど一定の評価をしている。
問 5年間の総額を考えた上で新しい体制への対応を考えるべきでは。
市長 継続して進めるべき事業は多いが、在り方についてしっかり考えて進める。



わたなべ よしみつ 議員 (市民クラブ)



合併20周年事業の計画は 記念行事の全般を検討中



合併協定調印式 (記録集より)

問 令和7年9月1日に八幡平市合併20周年を迎える。合併の効果を正しく検証し将来へのまちづくりを展望する記念事業の取り組みは。
市長 庁内にプロジェクトチームを設置し、式典・行事・記念誌刊行の在り方などを総合的に検討中である。

3町村章を紛失?
問 旧3町村の庁舎屋上に設置されていた「町村章」は長年の風雪に耐え、まちの歴史を物語る文化財である。永久保存すべきである。
市長 提言のあった町村章(縦・横、約140センチ、厚

さ10センチ)を市の全施設で捜索し、退職者を含め全職員に情報を求めたが発見できなかった。市の管理体制の不徹底から貴重な財産を紛失したことをお詫びする。
問 元八幡平市ふるさと会

会長故・工藤修氏(大更仲町出身)の遺族から寄付された4千11万円の活用と顕彰事業をどう考えているか。
市長 遺族の方から「市の発展に活用してほしい」との申し出があった。市有財産整備基金に積み立て、趣意に添うよう有効活用する。

未来を担う子ども
問 小中高生を対象に市の将来の夢や未来をテーマにした詩、絵画、作文、プログラミングを公募しては。
教育長 子どもたちが20周年を機に将来に大きな希望を抱ける取り組みにしたい。



たかはし えつろう 議員 (日本共産党)



ごみ資源化率の引き上げ 市民の理解と協力が必要



集積場に出されたごみ

問 本市のごみ処理経費は、年間約5億円かかっているが、その財源は。
市民課長 事業系ごみ手数料を除き、一般財源である。貴重な一般財源からの支出であり、ごみ処理経費の削減は大きな課題である。県内市町村の1人1日当た

りのごみの総排出量を見ると、本市は矢巾町に次いで2番目に多い。また、ごみのリサイクル率も県内の市町村の中で下から3番目というところで進んでいないが。
市長 雑紙の分別を実施しているが、市民の方々に浸透できていない。また、プ

ラスチックごみの分別はすぐに実施しなければならぬが、新たな施設が必要で、実施のタイミングを図っている。生ごみの分別については、他のごみに比べハードルが高い。時間がかかるが実施に向けて進めていく。ごみのリサイクル率を引き

上げ、ごみを削減するのはそのとおりである。そのためには市民の皆さんにご理解いただき、協力いただくことがなにより大切である。
廃止した公共施設
問 本市には、廃止になった公共施設が20力所あるが、

取り壊しはどうか進めるのか。
総務課長 今、取り壊しの優先度合いを検討している。
問 県は、廃止になった公共施設の公売を積極的に進めている。本市の方針は。
建設課長 不要な資産については、できるだけ公売につ

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



齊藤隆雄 議員



(日本共産党)

保険料の引き上げ抑制を 国の方針後に結論を得る



介護保険制度を紹介する冊子

問 令和6年度からの第9期介護保険事業計画では、65歳以上の保険料改定をどのように想定しているのか。
市長 介護保険制度の持続可能性を確保するためには、低所得者の保険料上昇を抑える必要がある。能力に応じた負担の観点から、既に

多段階の保険料設定であることを踏まえると国の定める標準段階の多段階化や標準乗率の高所得者の引き上げ低所得者の引き下げなどを検討しており、年末までに結論を得るとされている。
問 国や県と比較して保険料が高くなっている要因は

市長 令和4年10月1日時点の高齢化率を見ると国29%、県34・8%に比べ、組合管内は43・4%と高くなっている。また、要介護認定率は本年4月末で20・5%と県内24の保険組合中5番目である。さらに全国1571保険組合中327

番目と高くなっている。介護サービスを利用される方が比較的に多い状況にある。第1号被保険者1人当たりの給付費を比較すると全国は1万865円、県は1万2396円、組合は1万6306円と国や県を大きく上回る状況が要因と考える。

問 厚労省の介護利用料2割負担の対象を広げる試案についての見解を伺う。
市長 持続可能な制度の確立、負担の公平性に配慮し、高齢者の方々が必要なサービスを受け、安心して生活できることが望ましい。国の動向を注視していく。



工藤多弘 議員



(松西会)

図書館運営に市民の声を 市民が来館しやすい場所



現在の市立図書館

問 市民の声を参考に現市立図書館をリニューアルし、充実した図書館運営を進めることができるかと考えるか。
教育長 現図書館は築32年が経過し、長寿命化対策と合わせた工事を実施しても新築のような耐用年数と変わらないものと認識している。

また、交通手段を持たない子どもたちを含め市民の皆さんが来館しやすい場所が効果的であると考えている。
問 (仮称)大更駅前顔づくり施設予定地の地盤調査は、建設課長 数力所の地質調査を行ったものに基づき地質の状況、土質などを調べ

て設計を行っている。
問 10月に開催した「はちマルシエ2023」イベントの今後の展開は。
商工観光課長 イベントの開催回数は、今回の結果を踏まえて整理していく。また、次回はさらに広く周知し、皆さんに情報が届くよ

う改善を図りたい。
共に学び共に育つ
問 特別支援学校八幡平分教室設置の進捗状況は。
教育長 本年度を含め過去3年間、保護者のニーズを把握し、県教委に直接出向き設置を要望している。

問 分教室の設置場所は。
教育長 当初は、旧東大更小学校の校舎を視野に入れていたが、分教室は地域の児童生徒との交流が大きなポイントとなる旨の話もあり、市内の小学校の空き教室に設置することを含め、検討している。



熊澤ひろし 議員



(自由クラブ)

建設業の果たす役割とは 地域の安全・安心の担保



インフラの整備・維持は除雪から

問 市建設協同組合への発注は優先されているのか。
市長 組合は安全・パトロールや各種奉仕活動などの地域活動、公共的活動に取り組んでいる。建設工事の発注は原則として競争入札である。市内事業者を基本的な入札参加資格者としてい

る。優先的に実行され、おおよそは市内発注であると理解している。
問 競争入札で不落となった場合、最低価格入札者と市との協議の考えは。
市長 3回までの入札で不落の場合、再度入札すべきか、随意契約とするかを検

討し進めている。
問 入札参加者が1者の場合でも入札を行い、落札し発注している自治体や団体もあるようだが。
総務課長 国も含めて1者でも入札する自治体もある。県内でも対応は分かれており、今後検討していきたい。

潜在的な介護難民
問 市内には、少ない年金生活で施設入所を諦めた介護難民も存在するのでは。
健康福祉課長 3地区の相談窓口や地域包括支援センターでの周知、民生委員からの情報提供などで、対応

を検討していきたい。
問 介護職員の給与を引き上げるため、国へ報酬の引き上げを求めるべきでは。
市長 全国市長会議の決議で、賃金水準の底上げを国へ提言したところである。利用者負担や保険料の動向にも注視していく。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



たむらまさもと
田村正元 議員

(八起会)



集中豪雨を見越した対策

国土強靱化計画で実施



地域の皆さまの協力で維持管理

問 赤川河川内および堤防敷にある成長した樹木について、八幡平市国土強靱化地域計画も含め、今後どのように対応していくのか。

いきたい。そのためにも市民の皆さんの情報提供もいただきながら、優先順位の高い重点エリアから早期に改善を図っていききたい。

名称の決定はどう考えているのか。また、子育て支援サイトで遊具や幼児エリア、図書館の内容などについて情報の開示計画は。

も含め広く募集する方向で検討している。現状、開示計画は立てていない。今後の展開については、広く内容が伝わるように見直しをし、進めていきたい。

の補助を受けたノーザングランデ八幡平が2年目で休業している。行政として今後どう働きかけていくのか。

大更顔づくり施設

問 オープン日は、具体的にいつを予定しているのか。

商工観光課長 オープンについては、2025年秋以降を予定している。名称についてはネーミングライツ

問 観光振興の状況は

市 地域を活性化できる期待をもった施設なので、市としていろいろな所に働きかけながら、再開できるように協力していきたい。



きたぐち
北口 議員

(無会派)



移住定住へのサポートは

ウェブサイトで情報提供



市ホームページのトップ画面

問 移住を考えた、新たに定住しようとしている人や暮らし始めている方々に対するサポートはあるのか。

情報も必要ではないか。市長 ホームページのリニューアル時に検討したい。

支え合い強化のため認知症講演会や認知症サポーター養成講座、認知症カフェを開催している。また、医療や介護の支援へと結びつける事業などを行っている。

れたHPV(子宮頸がん)ワクチンの接種対象者数と接種率は。

問 国立がん研究センターの推計では、1万人当たり132人が罹患し、そのうち34人が亡くなる。市に換算した場合は、

市長 元年度より情報提供のため、はちまんたい移住定住サイトを運用している。

市長 理解促進、地域での

問 積極的勧奨が再開さ

3%の接種率となっている。

市長 市の接種対象者では、将来23・8人が罹患し、亡くなるのは6・2人と推計される。

主な議会の動き

(10月1日～12月31日)

- 10月**
 - ▶ 2日 令和5年第3回定例会、議員研修報告会(議会運営委員会)、議会運営委員会
 - ▶ 10日 議会広聴広報常任委員会
 - ▶ 17日 産業民生常任委員会所管事務に係る視察調査、市議会議員と建設協同組合役員との意見交換会
 - ▶ 20日 平館高校同窓会役員等との意見交換会
 - ▶ 24日 盛岡地区広域消防組合議会10月定例会
 - ▶ 25日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会監査、盛岡広域環境組合議会監査
 - ▶ 26日 議会広聴広報常任委員会
 - ▶ 31日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会10月臨時会
- 11月**
 - ▶ 1日 令和5年盛岡北部行政事務組合議会第2回定例会
 - ▶ 6日 盛岡地区広域消防組合議会議員消防行政視察研修(～8日)、議会広聴広報常任委員会視察研修(～8日)
 - ▶ 10日 議会改革推進会議議員研修会(ワークショップ)
 - ▶ 14日 会派視察研修(八起会、市民クラブ、無会派)(～16日)
 - ▶ 17日 令和5年盛岡広域環境組合議会11月定例会
 - ▶ 18日 令和5年度八幡平市議会報告会「議員と語る会」
 - ▶ 21日 岩手県市議会議長会議員研修会、宮古市・八幡平市議会議員合同研修会及び交流会(～22日)
 - ▶ 25日 令和5年度八幡平市議会報告会「議員と語る会」
 - ▶ 27日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会11月定例会
 - ▶ 29日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会監査、盛岡広域環境組合議会監査
 - ▶ 30日 議会運営委員会、令和5年第2回臨時会、議員全員協議会
- 12月**
 - ▶ 2日 令和5年度八幡平市議会報告会「議員と語る会」
 - ▶ 6日 令和5年度第3回タブレット型端末操作研修会
 - ▶ 7日 令和5年第4回定例会(～13日)、議会広聴広報常任委員会
 - ▶ 12日 議会運営委員会
 - ▶ 13日 議会運営委員会
 - ▶ 20日 盛岡地区広域消防組合議会12月臨時会
 - ▶ 21日 議会広聴広報常任委員会
 - ▶ 26日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会監査、盛岡広域環境組合議会監査

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。